4/24

わたしは、すべてわたしに身を避ける者を守る盾である。時にはあなたを守る盾となるわたしの臨在への必要性が、他の日よりずっと強く感じられる、そんな日もあるだろう。自分が守りを必要としていることに気づきすらしないときもあるだろう。しかしわたしは絶えずあなたの側にいて、見守っている。あなたを守ることは、わたしの喜び。だからあなたは、いつでもわたしに、守りの盾を見出すことができる。

ただわたしだけを見つめる時間をつくって、**あなたの心をわたしに注ぎ出し、**話して聞かせること。これが**わたしをあなたの避難所とする**最も良い方法の一つである。あなたを傷つけたあらゆること、あなたが受けた不公平な扱いやあなたについて言われたことなどをわたしに話しなさい。わたしがあなたを愛し心にかけていること、そしてあなたの傷を癒したいと思っていることを信頼しなさい。またわたしは、すべてのことに関する真実を知っている。わたしの視野が、先入観や一部分しか真実ではない知識で染められていることは、決してない。

あなたの癒しには、わたしがあなたを完全に理解していると知っていることが不可欠である。

またあなたを傷つけた人を赦すことも大変重要である。たいていの場合、赦しはひとつの過程である。だから完全に自由になるまで赦し続けなさい。愛する者よ、わたしにあって喜びなさい。わたしは**あなたを自由にする**ために来たのだから。

【新改訳 2017】
詩編 18:30 神その道は完全。【主】のことばは純粋。主はすべて主に身を避ける者の盾。
詩編 62:8 民よどんなときにも神に信頼せよ。あなたがたの心を神の御前に注ぎ出せ。神はわれらの避け所である。
ヨハネ 8:32 あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にします。」